

令和元年 第2回理事会

日時：令和2年1月18日 13:30～17:00 場所：岐阜市文化センター

出席者：須貝会長、安井氏、中根氏、吉田氏、田中氏、鈴木氏、

山河氏、森島氏、東灘氏、中島氏、林^節氏、山田氏、加藤^清氏

古桧山氏、廣渡氏、野尻氏、廣瀬^武氏、廣瀬^哲氏、川崎氏、君垣氏、木下氏

会長（須貝）

■第19回東海北陸作業療学会開会式出席

日時：令和元年11月16-17日

場所：アクトシティ浜松（静岡県）

次回、第20回東海北陸作業療学会

日時：令和2年11月7-8日

場所：富山国際会議場

■ねんりんピック岐阜2020

日時：令和元年11月2日

出席者：廣渡副会長（会長代理）

場所：岐阜メモリアルセンターふれあいドーム

内容：大会PR映像の放映、新応援大使委託式、和歌山大会に出場する岐阜県選手団の団結式等

■介護ロボット岐阜フォーラム2019（厚生労働省「介護ロボットの普及拠点事業」）

日時：令和元年11月19日

出席者：須貝会長、森島氏

場所：大垣市情報工房

主催：岐阜県作業療法士会 事務局担当：日刊工業新聞社

内容：介護ロボット機器展示・体験、使用貸出、シンポジウム（講演）3演題

■介護ロボットのニーズ・シーズ連携協調協議会 全国設置事業（厚生労働省委託事業）

①第3回岐阜県協議会

日時：令和元年12月8日

場所：岐阜シティ・タワー43 3階 サンビレッジ岐阜 まなびルーム

内容：1) ロボット開発に関わる技術者は、支援分野で活躍されている介護ロボット・福祉用具や活用できそうなシーズについての調査結果を報告 2) 新規ロボット等の特徴やアイデアを抽出

②第4回岐阜県協議会

日時：令和2年1月11日

場所：岐阜シティ・タワー43 3階 サンビレッジ岐阜 まなびルーム

内容：1) 抽出した新規ロボット等と、あらかじめ設置した課題解決の評価方法が合致するか検証を行い、新規ロボット等に適した評価方法を再設定 2) 新規ロボット等の特徴やアイデアについて、さらに不足する機能や追加したほうが良い機器がないか議論 3) 新規ロボット等の開発の提案内容をとりまとめ

③第4回推進員会

日時：令和2年1月12日

場所：TKP 東京駅日本橋カンファレンスセンター

内容：各協議会進捗報告、フィードバック

④成果報告会

日時：令和2年2月8-9日

場所：TKP 東京駅日本橋カンファレンスセンター

内容：各協議会口述発表

参加者：玉城氏、横山氏、須貝会長

⑤第5回推進委員会

■ぎふささえあいフェスタ 2019

日時：令和2年1月24-25日

場所：ぎふメディアコスモス

県士会担当枠：令和2年1月25日

講師は静岡県作業療法士会より推薦

講師：小笠原紀子氏→岡本曜祐氏

テーマ：その人らしさを支えるために～多職種連携を含めた現場での福祉用具選定の工夫と課題～（仮）

■47 都道府県委員会

日時：令和2年2月1-2日

場所：TKP 築地新富町カンファレンスセンター

参加者：須貝会長

次回、47 都道府県委員会の日程：令和2年4月11-12日

参加候補者：山田氏

■養成校卒業者向けプレゼン（入会促進事業）

日時・場所：1) 平成医療短期大学→令和2年2月24日

2) 岐阜保健大学短期大学部→令和2年3月14日

3) サンビレッジ国際医療福祉専門学校→令和2年3月10日

出席者：林副会長、廣渡副会長、山河事務局長、須貝会長で調整

■岐阜県リハビリテーション協議会

①災害対策研修会

日時：令和元年11月10日

場所：岐阜県総合医療センター

②定例理事会

日時：令和元年12月6日

場所：羽島市民病院

出席者：柴氏、廣渡氏、須貝会長

次回、令和2年4月17日予定

③こども福祉機器展 役員選出

松本郁代氏、鈴木絃史氏

■検討事項

①POS こども福祉機器展に関する事項

役員、役割、予算、小児福祉部（創設）に関して

・役員：東濃から2名選出→企画、会議への出席

・予算：今年度はPT士会から。再来年度よりOT士会から支出（12.3万円程度）

②役員選出にあたり

学術部、地方局（中濃）の役員変更

第23回岐阜県OT学会（古松山氏）

演題数：29 演題確保→査読へ

3.4 会議室は100名弱の定員→総会会場として使用

ポイントシールは、バーコードリーダーを使用

展示ブース参加の企業へのお弁当は？→士会で準備

第1会場は1,200名規模だが、飲食は禁止

一般演題から、社員総会への時間が15分しかない。お弁当配布や準備は間に合うか？

→10程度繰り下げもあり。

生涯教育部（林節）

■生涯教育制度推進担当者会議

日程：令和元年 12 月 7-8 日

場所：東京文具共和会館

令和 2 年度より生涯教育ポイントが発生する研修会については、バーコードリーダーを用いて登録する方法へ変更

生涯教育手帳も同時に廃止→JAOT の HP で一括管理

移行期間は 2020/4/1～2021/3/31 までで登録は 1 回のみ

バーコードリーダーの機械は 1 台、パソコンも 1 台のみ→学会の際は？

バーコードリーダーは学会までに用意を（2,000 円台～）。

パソコンは個人のパソコンをしようしても良いとのこと。

Wi-fi は協会から 1 台支給されている。

予算に余裕があれば、各地方局ごとにバーコードリーダーを用意しては？

あるいは、宅配を使用しその都度送ってもらう。

地方局の勉強会は、ポイントが発生する勉強会が少ない。

一先ずは、現職者と学術部に 1 台ずつバーコードリーダーを用意。

■臨床実習者指導者講習会について

日時：令和 2 年 2 月 29 日-3 月 30 日

場所：平成医療短期大学

令和 2 年度：岐阜保健大学短期大学、サンビレッジ国際医療福祉専門学校で 2 回開催予定

地方局飛驒（野尻）

①飛驒圏域 OT スタッフのネットワークづくり

E メールによる交信→グループ LINE に変更中

②勉強会、懇親会の企画と開催

去年は学会準備等で会員同士の交流があったが、終了以降は交流が減ってしまった。勉強会に対する集まりも乏しく、開催に至らなかった。

③今後の取り組み

活動費を有効利用し、新人歓迎会の開催や多職種の講師を招いての勉強会を開催したい。

また、地方局の理事を変更してリフレッシュ化を行うことも必要か？

地方局中濃について（廣瀬^武）

中濃圏域は一つの圏域としてよいのか？

中濃圏域は郡上、関、美濃加茂方面を分けたほうが動きやすいのか？

広報部会員向け（田中）

■次号（ごったに 96 号/2020.2 発送）

発送日：令和 2 年 2 月 26 日

内容：①巻頭言（岐北厚生病院、江崎氏）②特集記事③活動報告④岐阜県リハビリテーション協議会便り⑤広報部取材ページ

連載記事の締め切り：令和 2 年 1 月 31 日

その他：県士会主催・共催研修会案内チラシ、生涯教育部チラシ、OT 協会ポスター同封

■次々号（97 号/2020.5 発送）

発送日：5 月下旬

内容：巻頭号、特集記事(内容未定：候補は自動車運転関係)、活動報告、広報部取材ページ(私の職場の強み・突撃となりの作業療法士)

掲載議事の締め切り日：令和 2 年 4 月 30 日

■その他

来年度以降、山田病院メイン・山内ホスピタルサブ・岐阜清流病院 1 年サポートで検討

山田：田原氏を中心

山内：2 名協力。次号発送作業を見学

清流：申し送りを準備中。次々号までメインとして担当

■検討事項

次号の特集記事が未定。

→認知症（君垣氏）、学童（後藤氏）、福祉用具（須貝氏）についての 3 本を掲載予定

広報部一般向け（吉田）

2 年分の啓発グッズの提案（予算は 30,000 円）

名前入り付きの付箋、名前入りの鉛筆、名前付きボールペン、ペットボトルオープナー、お菓子類（賞味期限が心配）、クリアファイル、

予算が厳しければ、事業部と共同

地域リハ推進部（君垣）

■認知症初期集中支援研修会

日程：令和1元年11月16日 9：30～

担当者：服部氏、三宅氏、小森氏、君垣氏

場所：未定

内容：①認知症初期集中支援チームの概要②認知症とともに地域で幸せに暮らすコツ～専門職として知っておくべきこと～③グループワーク

講師予定：山口氏

参加者：OT13名、多職種7名

■認知症アップデート研修

日程：令和2年2月2日 9：30～16：00

担当者：長谷川氏、三宅氏、山田氏、小森氏、君垣氏

場所：那加福祉センター

内容：①世界及び日本における認知症の課題②認知症の障害の本質と認知症原因疾患への理解③行動・心理状態(BPSD)の原因の背景及び障害構造の理解④認知症作業療法士におけるアセスメントとマネジメント⑤笑顔のままで～認知症とともに生きる～

■地域ケア・介護予防推進リーダー研修会

①地域包括ケア推進リーダーアドバンス研修

日時：令和元年12月8日

場所：岐阜市（近石病院）

参加者：OT0名 PT13名、ST0名

②介護予防推進リーダーアドバンス研修

日時7 令和元年12月8日

場所：岐阜市（近石病院）

参加者：OT3名 PT9名、ST0名

■認知症の人の生活推進委員会

日時：令和元年11月9-10日

場所：TKP 築地新富町カンファレンスセンター

参加者：加藤氏（デイサービスロコモきりん）、君垣氏

今年度にて委員は解散、成果としては協会HPにあるマニュアル作成ができた。

■岐阜県補助金事業

日時：令和元年 12 月 22 日

会場：大垣市情報工房

担当者：藤井氏、坪内氏、山田氏、須貝会長、君垣氏

参加者：OT11 名、多職種 19 名

■検討事項

認知症アップデート研修会は継続するべきか？

他県士会の状況をみて

学術研修部(東灘氏)

■令和元年学術部研修会

①身体障害領域：企画 中島啓一郎氏

日時：令和元年 9 月 15 日(日)

テーマ：失語症の症状分類とその評価

講師：藤田高史教授(星城大学)

参加者：23 名

支出：22,270 円 収入：19,000 円

②発達障害領域：企画 後藤昭道氏

日程：令和 2 年 1 月 13 日 13：30～16：30

テーマ：学童保育×作業療法

会場：OKB ふれあい会館

参加者：県士会員 25 名、非会員 2 名

支出：5,620 円 収入：なし

③精神障害領域：企画 堀祐太郎氏

日時：令和 2 年 2 月 15 日

テーマ：薬物療法基礎知識から病気の症状ではなく副作用かもしれませんよ？

(現在の薬物療法基礎知識を共通認識にする)

講師：田邊友也氏(訪問看護ステーションいしづえ 精神科認定看護師)

会場：瑞穂市総合センター

終了後、懇親会を行う

③老年期作業療法

担当者不在のため、実施なし→左高氏(フェニックス)に依頼予定

現職者研修部（森島）

■活動報告

1) 第2回現職者共通研修

日程：令和元年12月16日(日) 9:30～12:40

場所：平成医療短期大学

講師：須貝会長、鈴木絃史氏

①事例報告と事例研究 県士会員24名、他県士会0名

②事例検討 県士会員16名、他県士会0名

③事例報告 県士会員3名、他県士会0名

■今年度の収支

第1回現職者共通研修 収入：89,500 支出 46,198 収支 43,302

第1回現職者選択研修 収入：180,480 支出 139,141 収支 41,339

第2回現職者共通研修 収入：21,500 支出 34,230 収支 -12,730

今年度合計 収入：291,480 支出 219,569 収支 71,911

■今後の活動予定

1) 第2回現職者選択研修

日時：令和2年2月23日

場所：近石病院

内容：老年期障害領域

岐阜県リハビリテーション協議会（柴）

■設立総会

第一回代議員総会

日程：令和元年6月30日

■リハビリテーション啓発事業

①高校生一日体験（ST士会担当）

②高校へのリハ職の紹介まんが配布 県内高校87校

チーム医療推進協議会「まんがでわかるメディカルスタッフ（POS）」

③地域包括ケア推進事業

1) 各士会と調整

- ・介護予防推進リーダー研修 Basic/Advance
- ・地域包括ケア推進リーダー研修 Basic/Advance

2) 自治体との事業契約打ち合わせ

- ・関市 介護保険個別専門職派遣事業（専門職＝リハ、薬剤師、歯科医の派遣、助言依頼）
- ・各務原市 「地域リハビリテーションを基盤としたまちづくり協定書」
サロン、認知症対策推進、介護予防事業（フレイルなど）

④災害リハ

1) 災害リハ研修会 日程：令和元年 11 月 10 日

2) 令和元年台風 19 号災害での RRT と全国 JRAT、岐阜 JRAT と情報共有、派遣体制整備

3) 地域 JRAT 全国研修会 日程：令和元年 11 月 30-12 月 1 日（東京）

財務部（木下）

■今年度活動費

活動費が必要な部署はメールにて連絡を。

（連絡先）

羽島市民病院 リハビリテーション科 木下大輔

mail：zaimu@gifu-ot.com

■12 月までの会計報告

4 月～12 月までの会計報告を令和 2 年 1 月 17 日（金）までに

会員情報部・IT 部・総務部（山河）

■IT 部

配信メールバックナンバーの閲覧について

オンライン上にて誰でも配信メールを自由に閲覧できてしまう。

便利な機能であり会員にバックナンバー URL を公開することを検討したい→承認

■総務部

- ・活動費を会議費として支給している現状について（検討）

→理事は報酬として支給、部員等での参加で支払う日当の名目は…

- ・定款に総会開催までの期間を記載する必要があるのか？→2 か月という記載は削除